

川越市

令和4年度6月補正予算のポイント

令和4年5月



一般会計補正予算(第3号)

予算規模 12億8,735万円 (補正後予算額1,195億4,892万1千円)

特定世帯等臨時特別給付金給付事業 889,373千円

生活困窮世帯を支援するため、令和4年度に新たに住民税均等割非課税世帯となった世帯に対して、1世帯当たり10万円を給付します(8,000世帯を想定)。

担当部署:福祉部福祉推進課(特定世帯等臨時特別給付金室)

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 397,977千円

低所得の子育て世帯に対して、児童1人当たり5万円を給付します(4,800世帯、7,590人を想定)。

児童扶養手当受給者(2,350世帯、3,460人) 申請不要、6月末頃支給予定

児童手当または特別児童扶養手当受給者であって令和4年度の住民税均等割が非課税の者(1,880世帯、3,230人)

申請不要、7月頃支給予定

家計急変者等(570世帯、900人) 準備が完了次第申請受付を開始し、随時支給(広報や市ホームページで周知を行う)

担当部署:こども未来部こども家庭課(子育て世帯生活支援特別給付金室)

一般会計補正予算(第4号)

予算規模 **4億2,880万8千円** (補正後予算額1,199億7,772万9千円)

主な内容

歳出予算の補正

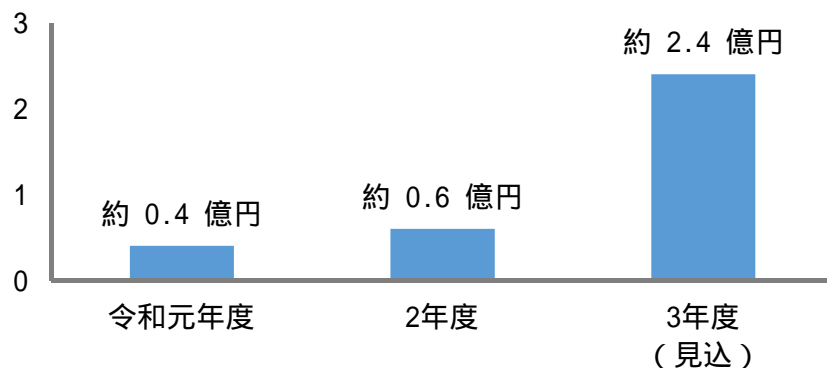
• ふるさと納税返礼品等のPR業務等	財政課	42,500千円
• キャッシュレス決済及びセミセルフレジの導入	会計室	69,464千円
• ひとり親家庭等医療費の現物給付	こども政策課	10,869千円
• 公立保育所におけるICTシステムの導入	保育課	41,768千円
• 新型コロナウイルスワクチン接種費用(4回目接種分)	新型コロナウイルス ワクチン接種対策室	239,085千円
• 妊婦の分娩前ウイルス検査費用(増額)	健康づくり支援課	20,400千円
• 中央図書館への自動貸出機の導入	中央図書館	4,722千円

ふるさと納税返礼品等のPR業務等

42,500千円

本市の特産品の魅力を更に発信するため、雑誌や動画などの広告を活用するとともに寄附金収入の増額を目指します。

ふるさと納税寄附実績(単位:億円)



- 観光やシティプロモーションの視点も含めたPR業務(2,000万円)を実施します。
- また、寄附金収入の増に伴う経費分として、2,250万円を増額します。

寄附金収入の増見込として5,000万円を追加計上しています。

担当部署: 財政部財政課

ひとり親家庭等医療費の現物給付

10,869千円

ひとり親家庭等医療費について、令和5年1月から県内の医療機関窓口での現物給付を図ります(6月議会で関係条例の改正を予定)。

埼玉県では、令和4年度から福祉3医療制度について県内全域で「現物給付」を進めています。

令和4年10月から開始 「乳幼児(こども)医療費助成制度」、「重度心身障害者医療費助成制度」

令和5年1月から開始 「ひとり親家庭等医療費助成制度」

「現物給付」とは、医療機関窓口で市町村が発行する受給者証を提示することにより、原則医療費を支払うことなく医療サービスを受けることができるしくみのこと。

担当部署: こども未来部こども政策課

キャッシュレス決済及びセミセルフレジの導入

69,464千円

現金の受け渡しによる接触機会の減少や利便性の向上を図るため、市民窓口や観光施設においてキャッシュレス決済及びセミセルフレジを導入します。

- 現金以外の決済手段として、クレジットカード、電子マネー、QR決済に対応予定です。

【導入施設】

POSレジ + 非接触型自動釣銭機 + 決済端末 26台

市民税課、資産税課、収税課(2台)、市民課(2台)、川越駅西口連絡所(2台)、市民センター(11か所・12台)、公園管理事務所、美術館、川越まつり会館、旧山崎家別邸、博物館、川越城本丸御殿

POSレジ + 決済端末 19台

公民館(さわやか活動館を含む19か所)

POSレジ + 非接触型自動釣銭機 2台

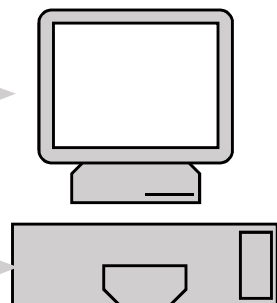
介護保険課、高齢・障害医療課



【導入機器】(イメージ)

POSレジ
キャッシュレス決済に対応し、支払情報を集計して管理するシステムが搭載されたレジ

非接触型自動釣銭機
POSレジと連携し、現金の収受、釣銭の自動排出、現金の自動集計などの機能の付いた機器



決済端末
POSレジと連携し、決済に必要な情報を受け取り、各種決済を行う端末



【キャッシュレス決済の対象】

窓口における証明発行手数料、施設利用料等のほか、観光系施設(美術館・川越まつり会館・旧山崎家別邸・博物館・川越城本丸御殿)の入館料

税金、保険料の収納は現金のみ対応

担当部署: 会計室

公立保育所におけるICTシステムの導入

41,768千円

公立保育所において、児童の登降園時のデータ管理や、保護者へのお知らせ配信などを行う保育業務支援システムを導入します。

- 記録や書類作成などの業務の効率化による保育士や保護者の負担軽減とともに、保育関連データの活用による保育の質の向上を図ります。
- システムの導入にあわせ、タブレット端末を151台購入します。

担当部署:こども未来部保育課

中央図書館への自動貸出機の導入

4,722千円

中央図書館における接触機会の低減や混雑緩和を図るため、自動貸出機を2台導入します。



- 自動貸出機を導入することで、ICタグを貼付した資料を利用者自身で貸出処理を行うことができます(市内図書館4館のうち高階図書館では既に導入済)。

担当部署:教育総務部中央図書館

新型コロナウイルスワクチン接種費用(4回目接種分) 239,085千円

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種を円滑に実施するため、必要となる経費を増額します。



担当部署: 保健医療部新型コロナウイルスワクチン接種対策室